



情報通

2007. November 11 月号
発行日：平成 19 年 11 月 1 日
発行：東京税理士会
情報システム委員会
題 字：金井塚 清（豊島）

XBRL 金融委員会の活動報告

—情報システム委員が見てきたXBRLJapanの横顔—



本会情報システム委員会では、電子申告の普及啓蒙活動への取り組みと併せて、法人が電磁的に申告データを送信する場合に財務諸表部分のデータ形式がXBRLとなるということからXBRLに関心を持ち、XBRLJapanの活動に関わってきました。本紙情報通欄でも関連の記事を何回かにわたり掲載してきましたが、今月号の情報通では、代理人税理士による電子申告件数の漸増を踏まえて、ここで改めてXBRL Japan、とりわけ税理士業務と関与先に関連する金融委員会の活動について、税理士として理解したところをまとめてみました。

1. XBRL Japan 金融委員会について

XBRL Japan は、国内における XBRL に関する技術仕様の開発や日本語化、ならびに普及および啓蒙などを目的として平成 13 年 4 月に設立された組織です。現在およそ百の企業や団体、研究者等が参加して活動を行っています。

XBRL Japan は活動の役割や目的に応じた複数の委員会で構成されていますが、中でもデータ利用者の立場にたつ唯一の委員会として、金融業務分野を中心とした XBRL の具体的な利用を検討する金融委員会があります。

金融委員会には銀行を中心に税理士や公認会計士、システムベンダや情報ベンダ等が参加し、これまで「電子申告データ (e-Tax 運用開始当初より、電子申告データのうち決算書部分に XBRL が適用されています) の融資業務への活用」をテーマに、実証実験などの活動を行ってきました。東京税理士会でも情報システム委員のメンバーを中心に、金融委員会へ参加しています。(※ 1)

これまでに金融委員会が実施した実証実験のテーマ

第 1 回	XBRL データの融資業務への利用可能性確認
第 2 回	融資業務用のタクソノミ作成
第 3 回	実際のシステムを使ったデータ処理の検証
第 4 回	実際のデータ (e-Tax データ) を使ったプロセスの検証

昨今ようやく e-Tax 利用率向上の兆しが見え始めた (国税庁のホームページによれば、今年 4 月～8 月で、法人税の利用件数は 20 万件を超えたそうです) ことに伴い、一部の銀行が融資先企業の財務分析を行うために、電子申告により送信されたデータの受け入れを始めるなど、同委員会の検討テーマは次第に実用フェーズへと移りつつあります。

金融機関による e-Tax データの利用事例

平成 18 年 4 月	新銀行東京、e-Tax データを利用した「電子融資申し込みサービス」の提供を開始。
平成 18 年 10 月	三菱東京 UFJ 銀行、国税の電子申告・納税システム (e-Tax) を利用してインターネットから決算書の受付を行うことのできる「e-決算受付」サービスを開始

2008 年には EDINET (※ 2) で収集・公開される公開企業等の財務情報を XBRL 化することを金融庁が発表するなど普及が本格化する XBRL ですが、中小企業の財務情報の主要な公開先である金融機関においてこうした検討が進むことは、税理士業務にも何らかの影響を与えることになるのではないのでしょうか。

2. e-Tax サンプルデータの公開について

現在 XBRL Japan 金融委員会では、これまでの実証実験の延長として、実際に市販の税務申告用システム (※ 3) から出力した e-Tax 送信用データのサンプルを、XBRL Japan ホームページ (<http://www.xbrl-jp.org>) 上で公開しています。

これは主に、今後利用が進むことが予想される金融機関等での検証を目的として公開されるもので、XBRL Japan 会員以外でも、データのうち XBRL 部分等に限定した形で閲覧が可能となる予定です。

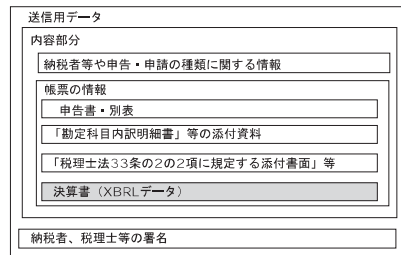
本紙 7 月号で、市販書籍 (※ 4) の付属 CD-ROM に収録されたソフトを利用して、XBRL データとして作成した決算書をホー

ムページに表示したり、クリック一つで英語化するなどの事例を紹介しましたが、XBRL 普及に伴い、こうした XBRL データを扱うことのできるソフトも増え、電子申告以外のシーンでも税理士業務に浸透していくことが考えられます。

例えばこの委員会の活動の中で日立製作所の Xinba (※ 5) や富士通の e-Tax Cutter (※ 6)、日本オラクルの Business Intelligence などのソフトを利用して申告データの中から XBRL データを切り出し、財務分析に応用するなどの実験も行いました。

XBRL は、もともと複数の種類の異なるシステム間でのスムーズなデータ流通を目指して開発が行われてきたものです。例えば会計ソフトベンダが XBRL データの入出力に対応することで、異なる種類の会計ソフト間でデータ連携・移行が可能になるなどのメリットも考えられます。

e-Tax 送信用 データの構造 (概略)



また、金融機関において電子データの受け入れが始まりつつあることは、会計システムを中心に中小企業の IT スキルをサポートしてきた税理士の役割の重要性を増すことかもしれません。金融機関にとって電子データを利用することによる業務効率化等のメリットは、さきざき融資条件等に反映されることも考えられ、こうした動きにも注視が必要です。

なお XBRL では「タクソノミ」という、いわば勘定科目の辞書のようなファイルを利用します。(例えば e-Tax では、e-Tax 専用のタクソノミである「税務申告用財務諸表タクソノミ」が利用されています。) タクソノミには標準的な勘定科目の意味や名称、計算や表示の方法等の様々な情報が定義され、実際のデータはこの情報に基づき作成されます。タクソノミは「中小企業の会計に関する指針」と同様、中小企業の財務諸表そのものに影響を与えるものであり、今後の電子データ普及を考えると、税理士としても大まかな内容の理解が必要となりそうです。

XBRL Japan 国税電子申告・納税システム (e-Tax) サンプルデータ紹介サイト

<http://www.xbrl-jp.org/nta/index.html>

※ 1 委員長担当：三菱東京 UFJ 銀行、副委員長担当：NTT データ、時事通信社、帝国データバンク、日本オラクル、日立製作所、富士通

※ 2 EDINET (「証券取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム」)・・・金融庁により運営されるインターネット上のシステム。公開企業などから提出された証券取引法規定の開示書類を Web 上で閲覧できる。従来 HTML 形式で収集・公開してきた公開企業の財務情報を XBRL 化するプロジェクトが進行中であり、平成 20 年 4 月に運用が開始される予定となっている。

※ 3 出力ソフトウェア：PC 法人税 (ピーシーイー) 法人税の達人 (株) NTT データ

※ 4 XBRL による財務諸表作成マニュアル XBRL Japan 監修、坂上学、白田佳子編 日本経済新聞社刊 2003 年 11 月版

※ 5 日立製作所の Xinba：XBRL インスタンスを Excel 上で表示するツール。関数を使った高度な分析やグラフ表現を可能にする。

※ 6 富士通の e-Tax Cutter：e-Tax のドキュメント部分を切り出し抽出するためのプログラム。



税理士情報フォーラム

'08冬開催決定!

情報システム委員会では、会員と会員事務所職員を対象にイベント、「情報フォーラム'08」を開催し、税理士事務所のIT化に資する事項について説明、実演等を行います。新税理士会館完成後、初のイベントです。会館の見学も兼ねて是非ご参加ください。

開催概要

開催日 平成20年2月6日(水)

税理士会館本館2階&地下1階会議室にて
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-6 TEL03-3356-4461

- 内容**
- パソコンの購入から有効利用へのヒント
 - インターネットとメールの初心者入門
 - 電子申告の準備は意外と簡単
 - 電子申告の体験から実践への道は万全
 - 高度な検索を業務に活かそう!

※イベントの詳細につきましては、次号以降の「情報通」でご案内いたします。また、内容は若干変更することがございます。

東京税理士会会員向け IT研修会のご案内

東京税理士会情報システム委員会

1. IT研修・研修内容及び費用

① Word入門 全6時間
【内容】パソコン操作の基本となる文字入力、変換、文書編集、保存、印刷の基礎を習得する。
【受講の基準】日本語入力やマウスの操作も含めて、まったくパソコン操作経験のない方向けの研修(※1)
【費用】13,650円(受講料・教材費・消費税込み)

② Excel入門 全6時間
【内容】表計算の基本となるデータ入力、表作成、四則計算、関数計算、グラフ作成、保存などの操作を習得する。
【受講の基準】パソコンを利用して日本語入力やマウス操作はできるが、Excelなど表計算機能は経験ない方向けの研修(※1)
【費用】13,650円(受講料・教材費・消費税込み)

※1・・・受講の基準は、目安に過ぎないので、自由にご希望の研修をお申込できます。

◆◆会員向けIT研修の申込みについて◆◆
パソコン等の研修事業を実施している「中野キャリアスクール」の協力のもと、主にパソコン操作方法等に関して初心者を対象とした「会員向けIT研修」を開催しております。ここで紹介している研修の受講を希望される方は、本会事務局総務課までTEL又はFAXでご連絡下さい(書式は何でも結構です)。折り返し、申込み手順、申込み用紙、研修教室地図について詳細な内容を記載した「IT研修案内文書」をご希望のFAX宛に送付いたします。
東京税理士会事務局総務課 連絡先 TEL 03-3356-4461 FAX 03-3356-4469

③ インターネット入門 全3時間
【内容】インターネットの利用方法、ホームページ検索、閲覧、電子メールの送受信方法を習得する。
【受講の基準】パソコンを利用して日本語入力やマウス操作はできるが、電子メールとインターネットは経験ない方向けの研修(※1)
【費用】10,500円(受講料・教材費・消費税込み)

④ セット講座(全4コース)
【内容】上記、①Word入門、②Excel入門、③インターネット入門を組み合わせ受講し、パソコンの全般的な操作方法を習得する。
【受講の基準】①Word入門、②Excel入門、③インターネット入門と同様。
【費用】A: ①Word入門+②Excel入門・・・25,200円
B: ①Word入門+③インターネット入門・・・21,000円
C: ②Excel入門+③インターネット入門・・・21,000円
D: ①Word入門+②Excel入門+③インターネット入門・・・35,700円
(受講料・教材費・消費税込み)

2. 研修日程表及び研修場所について

①Word(6時間)コース						②Excel(6時間)コース						③インターネット(3時間)コース					
曜日	月・火曜日		水曜日		曜日	月・火曜日		水曜日		曜日	水曜日		金曜日				
時間	*1日3時間,2日間コース		*1日6時間コース		時間	*1日3時間,2日間コース		*1日6時間コース		時間	*夕方から実施するコース		*午後から実施するコース		*夕方から実施するコース		
場所	17:00~20:00		10:00~17:00(1休休)		場所	17:00~20:00		10:00~17:00(1休休)		場所	17:00~20:00		13:00~16:00		17:00~20:00		
月	実施日	講座NO	新宿	原王八王子	月	実施日	講座NO	新宿	原王八王子	月	実施日	講座NO	講座NO	実施日	講座NO	新宿	原王八王子
12月	3日・4日	16	46	5日	69	10日・11日	115	12日	139	12月	12日	208	219	14日	246	14日	276
	17日・18日	17	47			17日・18日	116				19日	208	219	21日	247	21日	277
1月	21日・22日	18	48	23日	70	1月	7日・8日	117	16日	140	1月	23日	220	25日	248	25日	278

(ご注意)Excel入門は、新宿校のみでの実施となります。

3. しっかりマスターコース内容及び費用(「会員向けIT研修」よりもさらにしっかりマスターしたい会員向けの講座)

全コース「フリータイム予約制」となっており、各自の進度にあわせてきめ細かい指導を受けられます。但し、指定された有効期間内の受講となりますので、その期間内で全時間消化していただくこととなります。具体的な受講手続き、場所等の詳細につきましては、中野キャリアスクール新宿エルタワー校(TEL 03-3340-3915)へ直接お問い合わせ下さい。

◆受講コース名:学習時間内で各自の進度・ペースに合わせた実習を行うことが出来ます。
(但し、教材費・消費税込)

- ◆16Hコース ※全16Hを1ヶ月以内に受講 33,600円
- ◆32Hコース ※全32Hを2ヶ月以内に受講 66,400円
- ◆48Hコース ※全48Hを3ヶ月以内に受講 96,000円
- ◆64Hコース ※全64Hを4ヶ月以内に受講 128,000円
- ◆96Hコース ※全96Hを6ヶ月以内に受講 168,000円

◆受講内容:学習時間内で以下の内容を、ご希望の順序で学習いただけます。

Word初級	基本操作をマスターし、一般的な文書作成ができるように学習します。
Excel初級	基本操作をマスターし、一般的な表作成及び基本的なグラフ作成ができるように学習します。
インターネット初級	Webサイトのホームページ閲覧、検索、メールの送受信の基本、添付ファイルの作成を学習します。